



平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 放電精密加工研究所

コード番号 6469 URL <http://www.hsk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 二村 勝彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長

(氏名) 大村 亮

TEL 046-250-3951

四半期報告書提出予定日 平成28年7月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第1四半期の連結業績(平成28年3月1日～平成28年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	2,299	0.6	△38	—	△34	—	△7	—
28年2月期第1四半期	2,285	△9.9	△22	—	△34	—	△36	—

(注)包括利益 29年2月期第1四半期 2百万円 (—%) 28年2月期第1四半期 △6百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第1四半期	△0.97	—
28年2月期第1四半期	△5.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年2月期第1四半期	15,074	6,566	43.6	906.66
28年2月期	14,999	6,636	44.2	916.35

(参考)自己資本 29年2月期第1四半期 6,566百万円 28年2月期 6,636百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年2月期	—	—	—	—	—
29年2月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の連結業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,887	3.5	58	—	27	—	19	92.3	2.72
通期	10,410	6.3	414	223.6	374	313.4	243	358.1	33.56

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年2月期1Q	7,407,800 株	28年2月期	7,407,800 株
② 期末自己株式数	29年2月期1Q	165,273 株	28年2月期	165,273 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年2月期1Q	7,242,527 株	28年2月期1Q	7,242,543 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年3月1日～平成28年5月31日)におけるわが国経済は、政府による経済政策等を背景に、緩やかな回復基調にあるものの、イギリスのEU離脱懸念や、中国景気の先行き不安などから依然として景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当連結会計期間における当社グループを取り巻く業界動向は、住宅関連は前期に比べ好調を維持いたしました。環境エネルギー関連は低調に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、得意先への取引深耕に努める一方、経費の見直しや更なる生産効率の向上、及び競争力の強化を目指して経営の効率化に全力で取り組み、あらゆる角度から利益創出に向けた対策を実行いたしました。

しかしながら、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は2,299百万円(前年同期比0.6%増)の増収となりましたが、以下の利益では、段階的に生産を開始しております航空機エンジン部品事業の低圧タービンブレードの費用発生と、加えて、生産準備中である圧縮機部品の量産前の認証取得などに係る費用発生などから営業損失として38百万円(前年同期は22百万円の営業損失)、経常損失として34百万円(前年同期は34百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失として7百万円(前年同期は36百万円の四半期純損失)となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

各セグメントの営業損益は、各セグメントに配賦することが困難な本社管理部門に係る営業費用等を控除する前のものであります。

① 放電加工・表面処理

放電加工・表面処理は、主力製品であります産業用ガスタービン部品加工が低調に推移いたしました。新規事業であります航空機エンジン部品の低圧タービンブレードが段階的に生産を開始したことから、放電加工・表面処理全体では前年同期に比べ、売上高が増加いたしました。営業利益は、前第1四半期連結累計期間には、当セグメントに含まれていなかった航空機エンジン部品の低圧タービンブレードにかかる費用を、当第1四半期連結累計期間から製造原価へ計上したことなどにより、前年同期と比べ減益となりました。

その結果、売上高は1,045百万円(前年同期比0.2%増)、営業損失は31百万円(前年同期は101百万円の営業利益)となりました。

② 金型

金型は、自動車排気ガス浄化用のセラミックスハニカム押出用金型、並びに建材用のアルミ押出用金型が順調に推移したことから、金型全体では前年同期に比べ、売上高が増加いたしました。営業利益は、増収効果等により、前年同期と比べ増益となりました。

その結果、売上高は835百万円(前年同期比7.1%増)、営業利益は236百万円(同65.8%増)となりました。

③ 機械装置等

機械装置等は、プレス金型が好調に推移いたしました。機械装置及びプレス部品加工が減少したことから、機械装置等全体では前年同期と比べ、売上高が減少いたしました。営業利益は、機械装置などの減収により、前年同期と比べ減益となりました。

その結果、売上高は418百万円(同9.5%減)、営業利益は21百万円(同67.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ211百万円増加し、5,333百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加204百万円、電子記録債権の増加56百万円、受取手形及び売掛金の減少88百万円によるものであります。固定資産は前連結会計年度末に比べ136百万円減少し、9,741百万円となりました。その主な要因は、建物及び構築物の減少50百万円、機械装置及び運搬具の減少92百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ472百万円増加し、3,529百万円となりました。その主な要因は、短期借入金の増加500百万円、賞与引当金の増加131百万円、その他に含まれる未払消費税が100百万円減少したことによるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ327百万円減少し、4,979百万円となりました。その主な要因は長期借入金の減少328百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ70百万円減少し、6,566百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少79百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期の連結業績予想につきましては、平成28年4月7日の決算短信で発表しました第2四半期連結累計期間及び通期業績予想の変更は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の損益等に与える影響はありません。

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	670,309	875,270
受取手形及び売掛金	3,588,963	3,500,775
電子記録債権	68,551	124,798
商品及び製品	57,882	55,948
仕掛品	379,022	407,188
原材料及び貯蔵品	198,618	202,056
繰延税金資産	83,022	96,745
その他	76,405	71,165
貸倒引当金	△355	△355
流動資産合計	5,122,419	5,333,594
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,953,522	2,903,040
機械装置及び運搬具(純額)	2,145,295	2,052,733
土地	2,793,698	2,793,698
リース資産(純額)	213,445	196,881
建設仮勘定	71,838	76,477
その他(純額)	97,554	102,703
有形固定資産合計	8,275,354	8,125,535
無形固定資産		
ソフトウェア	77,865	77,287
リース資産	293,615	282,323
その他	19,982	34,499
無形固定資産合計	391,463	394,109
投資その他の資産		
投資有価証券	569,500	593,225
繰延税金資産	523,666	511,140
その他	136,799	136,708
貸倒引当金	△19,544	△19,544
投資その他の資産合計	1,210,422	1,221,530
固定資産合計	9,877,240	9,741,175
資産合計	14,999,659	15,074,769

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,004,323	954,579
短期借入金	1,162,000	1,662,000
リース債務	89,343	88,005
賞与引当金	179,924	311,837
その他	620,987	512,621
流動負債合計	3,056,579	3,529,043
固定負債		
長期借入金	3,688,000	3,359,500
長期未払金	58,612	58,612
リース債務	428,001	406,626
退職給付に係る負債	1,026,688	1,055,518
デリバティブ債務	73,988	67,724
資産除去債務	31,120	31,246
固定負債合計	5,306,410	4,979,227
負債合計	8,362,989	8,508,271
純資産の部		
株主資本		
資本金	889,190	889,190
資本剰余金	778,642	778,642
利益剰余金	5,172,223	5,092,775
自己株式	△110,883	△110,883
株主資本合計	6,729,172	6,649,724
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,465	34,824
繰延ヘッジ損益	△50,156	△47,014
為替換算調整勘定	13,745	△4,765
退職給付に係る調整累計額	△67,557	△66,271
その他の包括利益累計額合計	△92,502	△83,226
純資産合計	6,636,669	6,566,498
負債純資産合計	14,999,659	15,074,769

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
売上高	2,285,938	2,299,546
売上原価	1,718,068	1,803,936
売上総利益	567,869	495,610
販売費及び一般管理費		
運搬費	20,037	13,713
給料	175,893	173,627
賞与引当金繰入額	33,017	32,024
退職給付費用	10,496	14,170
旅費及び交通費	23,430	22,417
減価償却費	15,630	35,902
研究開発費	148,660	75,637
その他	163,111	166,242
販売費及び一般管理費合計	590,277	533,736
営業損失(△)	△22,407	△38,126
営業外収益		
受取利息	96	64
受取配当金	493	550
受取割引料	1,084	931
受取賃貸料	3,271	2,854
持分法による投資利益	—	10,583
その他	2,814	1,832
営業外収益合計	7,760	16,817
営業外費用		
支払利息	14,179	10,925
賃貸費用	1,524	1,276
持分法による投資損失	4,288	—
その他	14	1,363
営業外費用合計	20,006	13,565
経常損失(△)	△34,653	△34,874
特別利益		
固定資産売却益	—	475
補助金収入	—	24,859
特別利益合計	—	25,334
特別損失		
固定資産売却損	12,719	—
固定資産除却損	410	0
特別損失合計	13,129	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△47,783	△9,540
法人税、住民税及び事業税	△11,545	△2,523
法人税等調整額	△5	5
法人税等合計	△11,550	△2,517
四半期純損失(△)	△36,232	△7,022
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△36,232	△7,022

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
四半期純損失(△)	△36,232	△7,022
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,901	23,359
繰延ヘッジ損益	864	3,142
退職給付に係る調整額	△1,061	1,286
持分法適用会社に対する持分相当額	3,845	△18,511
その他の包括利益合計	29,548	9,276
四半期包括利益	△6,683	2,254
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,683	2,254
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年3月1日至平成27年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,042,783	780,384	462,770	2,285,938
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,285	4,082	17,049	25,417
計	1,047,068	784,467	479,819	2,311,356
セグメント利益又は損失(△)	101,737	142,863	67,177	311,778

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	311,778
全社費用(注)	334,186
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△22,407

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,045,169	835,792	418,584	2,299,546
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,099	4,407	9,299	17,805
計	1,049,268	840,199	427,883	2,317,351
セグメント利益又は損失(△)	△31,090	236,873	21,903	227,686

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	227,686
全社費用(注)	265,812
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△38,126

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

前第1四半期連結累計期間(平成27年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成27年3月1日～5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,042,070	93.0
金型	697,702	78.9
機械装置等	505,113	110.8
合計	2,244,886	91.2

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(平成28年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成28年3月1日～5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,055,575	101.3
金型	959,372	137.5
機械装置等	448,523	88.8
合計	2,463,470	109.7

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

前第1四半期連結累計期間(平成27年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成27年3月1日～5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	984,885	99.0
金型	716,343	79.3
機械装置等	372,722	81.2
合計	2,073,951	88.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(平成28年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成28年3月1日～5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,002,574	101.8
金型	852,851	119.1
機械装置等	439,493	117.9
合計	2,294,919	110.7

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

前第1四半期連結累計期間(平成27年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成27年3月1日～5月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,042,783	95.5
金型	780,384	79.7
機械装置等	462,770	99.5
合計	2,285,938	90.1

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(平成28年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成28年3月1日～5月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,045,169	100.2
金型	835,792	107.1
機械装置等	418,584	90.5
合計	2,299,546	100.6

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。